

# 成田市議会だより



成田市観光  
キャラクター うなりくん

平成25年 3月定例会

主な内容

常任委員会 .....	3
議案と審議結果一覧 .....	5
特別委員会 .....	7
予算特別委員会 .....	9
一般質問 .....	10
平成24年度の行政視察 .....	16
コーヒータイム .....	16

さんぼそう  
取香の三番叟(千葉県指定無形民俗文化財)  
そぼたか おきな せんざい  
成田国際空港に隣接した側高神社の祭礼で、翁、千載、三番叟の  
三翁による五穀豊穡を祈る舞が奉納されました。(4月6日)

3月  
定例会の  
あらまし

# 40議案を可決・同意

## 平成25年度当初予算や 看護師等修学資金貸付条例制定など

平成25年3月定例会は、2月22日に招集され3月21日まで28日間の会期で開かれました。定例会の初日には、36議案が上程されました。

2月27日には、予算特別委員会が新たに設置され、また、議案1件を可決しました。

一般質問は、各会派の代表質問と個人質問が2月27日から4日間、18人の議員が登壇して行われ、3月4日には議案2件を同意しました。5日からは各常任委員会、特別委員会が開かれました。

最終日には、議案33件と追加議案2件及び発議案2件を原案どおり可決し、閉会しました。

### 3月定例会の日程

月 日	内 容
2月 22日 (金)	本会議 (開会、会期の決定、全議案一括上程)
27日 (水)	本会議 (代表質問、議案審議)、予算特別委員会
28日 (木)	本会議 (一般質問)
3月 1日 (金)	本会議 (一般質問)
4日 (月)	本会議 (一般質問、議案質疑、議案審議、委員会付託)
5日 (火)	経済環境常任委員会
6日 (水)	地域防災特別委員会、建設水道常任委員会
7日 (木)	医療問題特別委員会、教育民生常任委員会
8日 (金)	空港対策特別委員会、総務常任委員会
11日 (月)	予算特別委員会
12日 (火)	予算特別委員会
13日 (水)	予算特別委員会
14日 (木)	予算特別委員会
19日 (水)	空港対策特別委員会
21日 (木)	本会議 (会議録署名議員指名、議案審議、閉会)

# 常任委員会

本会議で委員会に付託された主な議案と  
審査内容の概要を紹介します。

※議案件名など一部省略しています。

## 総務 常任委員会

議案7件をいずれも可決しました。  
所管事務について6件の報告を受けました。

### ▼成田市議会政務調査費の交付に関する条例の一部改正

[内 容] 地方自治法が改正され、「政務調査費」の名称が「政務活動費」に、交付の目的が「調査研究その他の活動に資するため」に改められ、政務活動費を充てることができる経費の範囲等について条例で定めることとされたことから、条例の題名を改めるなど所要の改正を行うもの。

### ▼一般職職員の給与に関する条例の一部改正

[内 容] 平成24年の人事院勧告に基づく給与改定を行うとともに、25年4月1日に行う昇給の基準に関する特例等の規定を設けるため、所要の改正を行うもの。

[主な質疑] **問** 今回の改正により総額でどの程度、減額されるのか。  
**答** 特別職も含め、総額で9,700万円ほどである。

### ▼特別職の職員及び教育長の給与の特例に関する条例制定

[内 容] 平成25年4月1日に行う一般職職員の昇給の抑制等を考慮し、市長、副市長及び教育長の給料の100分の3を、25年4月から1年間減額するため、本条例を制定するもの。

## 教育民生 常任委員会

### ▼成田市立図書館設置条例の一部改正

### ▼成田市子育て支援センターの設置及び管理に関する条例制定

[内 容] 平成25年7月1日に開館する公津の杜複合施設内に、蔵書冊数8万冊の成田市立図書館公津の杜分館及び、子育て支援センターとしてのなかよしひろばを設置することに伴い、所要の改正を行うもの。

[主な質疑] **問** 同じ建物の中に直営部分と、指定管理者<sup>注1</sup>の部分  
が同居することになるが、問題点や課題は。

**答** 図書館は本館と同様に月曜休館となるが、複合施設の指定管理者部分は第4月曜日が休館日となり、その辺が課題である。

注1 地方公共団体から期間を定めて指定を受け、公の施設の管理を任される団体。

議案13件をいずれも可決しました。  
所管事務について9件の報告を受けました。



▲7月1日に開館する公津の杜複合施設

### ▼成田市看護師等修学資金貸付条例制定

[内 容] 看護学校等に在学する者で、将来、成田市内の病院に看護師等として勤務しようとするものに対し、看護師等修学資金を貸し付けることにより看護学校等での修学を容易にし、市内の病院における看護師等の確保及び地域医療環境の充実に資することを目的に本条例を制定するもの。

[主な質疑] **問** 市内外に関係なく、希望者は申し込みできるということで、多くの方が希望してくる場合も考えられるが、申し込んだ人は全員貸し付け対象とするのか。

**答** 当初予算で60名分予算計上しているが、この枠を超えるというようなことであれば、財政当局と折衝をしていく。

## 経済環境 常任委員会

議案2件をいずれも可決しました。  
所管事務について4件の報告を受けました。

### ▼成田市中小企業資金融資条例の一部改正

[内 容] 成田市内で新たに事業を興す又は事業を転換する中小企業者に対し、創業や事業転換のための資金を融資する制度を設けるとともに、成田市と「成田市地球環境保全協定」を締結し環境に配慮した経営を行おうとする中小企業者に対し、一般事業資金等とは別枠で融資ができるようにするため、所要の改正を行うもの。

[主な質疑] **問** 融資の対象が広がることで、どの程度の伸びを想定しているのか。

**答** 平成24年度の融資の見込みは175件で約12億6千万円、25年度は207件、16億2千万円で、4億円程度の増を見込んでいる。

### ▼平成24年度成田市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）

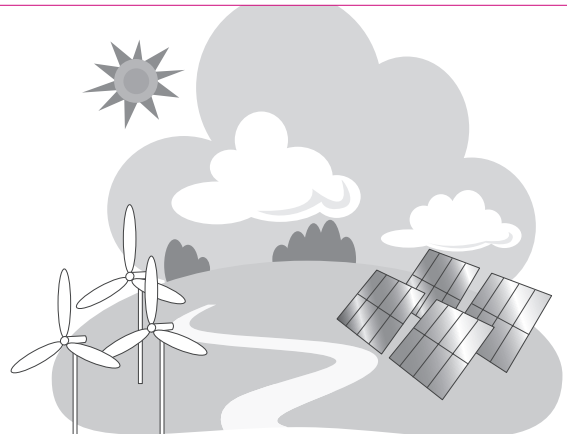
[内 容] 決算見込みに基づいて、歳入歳出それぞれ145万円の減額補正を行うもの。

[主な質疑] **問** 加入率増加の見通しは。

**答** 新規の加入は、家の新築などきっかけがないと増えないが、将来的に接続の希望がある方には、宅内工事資金の貸付制度なども説明しながら働きかけている。

## 建設水道 常任委員会

議案5件をいずれも可決しました。  
所管事務について3件の報告を受けました。



### ▼成田市道路占用料条例の一部改正

[内 容] 道路法施行令の改正に伴い、太陽光発電設備及び風力発電設備が道路占用許可対象物件になることから、条例にその道路占用に係る占用料の額を加えるとともに、条文の整理を行うもの。

[主な質疑] **問** どのような状況が想定されるか。

**答** 太陽光パネルと風力発電設備の設置場所としては交通に支障のない法面や緑地といった場所が考えられる。

### ▼平成24年度成田市水道事業会計補正予算（第1号）

[内 容] 決算見込みあるいは事業費用の確定に伴い、収益的収入及び支出の収入では4億2,872万9千円を増額し、支出では5,753万円を増額するもの。また資本的収入及び支出の収入では427万6千円を増額し、支出では1億7,525万3千円を減額するもの。

[主な質疑] **問** 平成25年度に持ち越される工事が何件かあるが、その理由は。

**答** 並木町配水場の拡張整備は、過大な施設を造ることなく適正な容量の整備を図るため、水需要の再検証を踏まえた上で工事を進めたい。また、遠山ルートの舗装工事は、滑走路下をくぐり抜ける工事の遅れがあったため、25年度へ先送りとなった。







議案番号	件名 ※件名は一部省略しています	議決結果	政友クラブ										豪政会				リベラル成田			公明党		共産党		市工													
			神岡勝	福島浩一	伊橋利保	雨宮真吾	佐久間一彦	湯浅雅明	小澤孝一	秋山忍	荒木博	神岡利一	村嶋照等	石渡孝春	平良清忠	宇都宮高明	海保貞夫	飯島照明	小山昭	上田信博	青野勝行	伊藤昌一	海保茂喜	伊藤竹夫	油田清	一山貴志	水上幸彦	大倉重雄	鶴澤治	馬込勝未	足立満智子	會津素子					
21	平成24年度成田市一般会計補正予算(第5号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
22	平成24年度成田市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
23	平成24年度成田市下水道事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
24	平成24年度成田市介護保険特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
25	平成24年度成田市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
26	平成24年度成田市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
27	平成24年度成田市水道事業会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
28	平成25年度成田市一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	
29	平成25年度成田市国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	
30	平成25年度成田市下水道事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
31	平成25年度成田市公設地方卸売市場特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
32	平成25年度成田市介護保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	
33	平成25年度成田市農業集落排水事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
34	平成25年度成田市後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×		
35	平成25年度成田市簡易水道事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
36	平成25年度成田市水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
37	一般職職員の給与に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	
38	特別職の職員及び教育長の給与の特例に関する条例制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
◆ 発議案																																					
1	成田市議会委員会条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
2	成田市議会会議規則の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ ○=賛成、×=反対  
 ※ 議長(宇都宮 高明)は採決に加わりません。  
 ※ 会派等の名称の略は次のとおり 共産党=日本共産党、市=無所属市民の会、工=エコピースの会

# 特別委員会

委員会で報告された内容の一部を要約して紹介します。

## 医療問題 特別委員会



### ●成田赤十字病院市町村別救急患者取扱状況（平成24年4月～12月分）

成田市の救急患者数は、6,868人で、前年よりも月平均で44人減少しており、全体に占める成田市の利用率は40.4%とのことでした。

なお、入院率も若干減少しているが、深夜帯に限ってみると増加傾向にあり、入院摘要となる重症患者の割合は増加しているとのことでした。

[主な質疑] **問** 救急患者が減少している要因は。

**答** 救急に対する市民の理解と、24時間医療相談ほっとラインが利用されていることが要因ではないかと考えている。

### ●成田市看護学校等運営費補助金

看護師確保の一つの対策として、平成25年度より看護教員の研究研修に係る経費に対して、その一部を看護学校等に助成する制度を創設するとのことでした。

### ●成田市急病診療所の受付時間の設定

印旛市郡医師会から勤務する医師の高齢化に伴う受付時間の設定の要望があり、平成25年4月1日より受付時間を、夜間は午後10時45分まで、昼間は午後4時45分までとするとのことでした。

## 地域防災 特別委員会



### ●成田市地域防災計画（修正案）のパブリックコメント

市役所、支所、各公民館など20カ所の施設と市ホームページにおいて、地域防災計画の修正案を公表し、平成25年1月7日から1月31日までの期間でパブリックコメントの募集を行ったところ、2人の方から25件の意見が寄せられたとのことでした。

また、これに対する市の考えについての説明があり、修正案に対して一部意見の反映を行ったとのことでした。

[主な質疑] **問** 最終的には地域防災計画の修正はどのように確定するのか。

**答** 今後、成田市防災会議を開催し、そこで承認をいただければ、千葉県へ報告し決定となる。

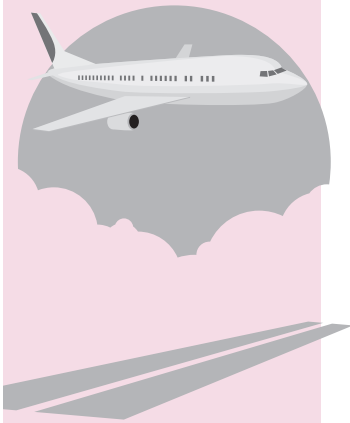
### ●放射能の測定結果

大気中の放射線量や、成田富里いずみ清掃工場の処理生成物、成田浄化センターのし尿焼却灰の放射能濃度はいずれも基準値を下回っているとのことでした。

また、農産物については、干シイタケ、原木シイタケの露地栽培と施設栽培で基準値を超える放射性物質が検出されたため、千葉県より出荷自粛の要請を受けていたが、原木シイタケの施設栽培については検査の結果、33ベクレルで問題がなかったため、県へ出荷自粛解除の申請を出しているとのことでした。



## 空港対策 特別委員会



### ●カーフェーの弾力的運用

成田空港における平成25年3月末からのオープンスカイ<sup>注2</sup>を控え、国土交通省及び成田国際空港株式会社から提案のあったカーフェー<sup>注3</sup>の弾力的運用については、市長として、騒音地域住民の意見や議会の意見などを考慮した上で、次の4点を約束してもらえるのであれば受け入れたいとの判断をしたとのことでした。

- ・ 早朝5時台の着陸は提案から除くこと。
- ・ 騒音地域の健康影響調査を実施すること。
- ・ 弾力的運用の事案が発生した場合は速やかにメール配信やホームページなどによる情報公開を徹底すること。
- ・ 弾力的運用の実績を定期的に検証し結果を速やかに公表すること。

**[主な質疑]** **問** 説明会も不十分な中での判断だが、今後、どのように住民に説明をしていくのか。

**答** 今回の弾力的運用に関する考えを説明し、理解をいただけるよう努めていく。

**問** 空港対策特別委員会からも、さらなる地域振興策の確約を申し入れたところだが考えは。

**答** 真摯<sup>しんし</sup>に受け止め取り組んでいきたいと考えている。

### ●成田空港の年間発着枠27万回化とオープンスカイ

2012年度の駐機場の増設、新誘導路の供用により、平成25年3月末の夏ダイヤから空港容量が27万回になり、あわせてオープンスカイが成田空港にも適用されるとのことでした。

また、オープンスカイを控え、成田空港が選ばれる空港となるための戦略的な料金体系の一環として、国際線着陸料増量割引<sup>注4</sup>を導入するとのことでした。

### ●ノンストップゲート化

グレード・アップ「ナリタ」活用戦略会議等で、ノンストップゲート化を図るべきとの提言を受けたことから、平成25年3月18日から約2カ月間、第2ターミナルビルの駅ゲートにおいて、カメラと危険物の探知機器を設置し、実証実験を行うとのことでした。

<sup>注2</sup> 国際航空における自由航行で、便数・路線などの完全自由化のこと。 <sup>注3</sup> 空港周辺騒音防止対策の為に航空機の離着陸を禁止している時間帯。 <sup>注4</sup> 航空会社単位で着陸重量が前年同期実績と比べて増加した場合、増加重量に対して着陸料を割引するもの。

## くわしい情報は市議会 ホームページをご覧ください

市議会ホームページでは、紙面の都合で市議会だよりではお伝えできなかったくわしい情報をご覧いただけます。本会議や委員会のライブ中継や録画中継（本会議のみ）、市議会の日程や行政視察の内容など様々な情報のほか、会議録の検索システムなども便利にご利用いただけます。

成田市議会

検索

<http://www.city.narita.chiba.jp/gikai/index.html>

### <市議会ホームページメニュー>

#### 議長・副議長

- 議長・副議長あいさつ
- 歴代議長・副議長
- 議長交際費

#### 議員名簿

- 議員名簿
- 委員会別名簿
- 会派等別名簿
- 議席表
- 議会選出各種委員等

#### 市議会の概要

- 市議会のしくみ
- 市議会の役割
- 市議会の流れ
- 議会用語解説
- 条例に係る申し合わせ

#### 市議会の日程、議案など

- 日程
- 議案
- 一般質問
- 可決した意見書・決議

#### 市議会の傍聴、請願など

- 傍聴のしかた
- 請願・陳情など

#### 市議会広報、会議録など

- 市議会だより
- 議会中継
- 会議録の検索
- 行政視察報告
- 行政視察の受け入れ
- 政務調査費





# 予算特別委員会

## ◆◆◆◆◆ 新年度予算 9 議案を審査・可決 ◆◆◆◆◆

3月定例会では、平成25年度当初予算関係9議案を審査するための予算特別委員会（委員12人）が、2月27日に設置され、3月11日から14日までの4日間にわたり審査が行われました。

審査の結果、各議案はすべて原案どおり可決されました。



- 委員長 秋山 忍
- 副委員長 伊藤 竹夫
- 委員 福島 浩一      小山 昭
- 湯浅 雅明      小澤 孝一
- 海保 茂喜      村嶋 照等
- 足立満智子      上田 信博
- 平良 清忠      大倉富重雄

### 《新年度予算の概要》

平成25年度の予算編成にあたっては、本市の未来を見据え、「住んで良し、働いて良し、訪れて良し」の次世代に誇れる空の港町、生涯を完結できるまちづくりを目指し、特に、市民サービスの利便性向上、子育て支援の充実、地域医療対策、地域経済の活性化などを重点的に、一層の経費節減を図りながら、これまでに積み立ててきた各種基金の活用も図りつつ、「成田市総合5か年計画2011」を着実に推進するため、効率的・効果的な予算編成に努めたところである。

一般会計では、対前年度比8.6%減の560億円、水道事業会計を含む特別会計を加えた全体では、4%減の817億円の予算を編成した。

### <平成25年度当初予算額総計 817億17万5千円>

◇ 一般会計		560億円	
◇ 特別会計		257億 17万5千円	
特別会計の内訳	国民健康保険	事業勘定	129億 5,051万3千円
		施設勘定	2億 118万8千円
	下水道事業	21億 5,485万7千円	
	公設地方卸売市場	2億 516万7千円	
	介護保険	53億 4,074万9千円	
	農業集落排水事業	1億 6,504万6千円	
	後期高齢者医療	7億 9,549万6千円	
	簡易水道事業	4億 987万円	
	水道事業	34億 7,728万9千円	

# 一般質問 代表質問

代表質問は、新年度に向けた「施政方針」などに対し、所属議員数3人以上の会派の代表が行う質問です。

## 1. 市長の施政方針と 予算編成

【豪政会】 上田信博 議員



▲花の回廊として整備されている遊歩道



**問** 平成25年度は、小泉市長にとって2期目の折り返しとなる大変大事な年になる。景気低迷、長引くデフレ経済の中、成田市市の財政状況は健全性を維持しているが、税収の大幅な増加は期待できない状況にあり、一方では、義務的経費の増大や公共施設の維持管理費が経常収支を圧迫させるところである。そのような中でも、一般会計では560億円、特別会計を加えた全体では817億円余の予算を編成したとのことであり、新たな施策も多数盛り込まれているが、予算を編成するにあたっての市長の考えと重点施策について見解を伺う。

**答** 平成25年度の予算編成にあたり、特に市民サービスの利便性向上、子育て支援の充実、地域医療対策、地域経済の活性化などを重点施策に掲げ、一層の経費節減を図りながら、各種基金の活用も図りつつ、成田市総合5か年計画2011を着実に推進するため、効率的・効果的な予算編成に努めたところである。

### その他の質問

- 花の回廊整備事業の進捗状況と今後の計画
- 一般廃棄物の域内処理
- 公津の杜複合施設の整備

## 2. 成田の顔にふさわしい 駅前環境づくり

【リベラル成田】 油田 清 議員



▲JR成田駅東口再開発ビル完成予想図



**問** JR成田駅東口の再開発は、平成26年度には完成する見込みだが、それに合わせJR・京成成田駅周辺の環境整備のため、駅周辺を喫煙禁止区域にする条例の制定を考えるべきではないか。また、京成成田駅東口の下りエスカレーターの設置及び、JR成田駅西口のエレベーターの夜10時から終電までの時間延長について現状を伺う。

駅東口の下りエスカレーターの設置は、一日も早い工事の実施を目指していく。JR成田駅西口のエレベーターの運行時間延長は、平成24年度にJR成田駅及び京成成田駅間における平日と休日の午後10時から終電時刻までの駅利用者の実態調査を実施しており、この調査結果を踏まえ、費用対効果なども考慮した上で検討していく。

**答** 歩行喫煙禁止条例の制定については、喫煙者のマナーの向上が重要であるので、引き続き啓発を行うとともに、地元関係団体と調整を図りながら検討したい。京成成田

### その他の質問

- 成田空港の発着禁止時間の緩和
- 中学生の平和記念式典参加
- 非常勤職員の待遇改善

## 3. 市長の政治姿勢の中で 財政の見通しを伺う

【公明党】 水上幸彦 議員



**問** 会派公明党は、毎年市長に対して予算要望を行っている。平成24年の代表質問で大倉議員が学校施設をはじめ公共施設への太陽光発電設備の導入や、防災計画の中で女性や高齢者に配慮した避難所運営に言及をした。そこで、市長の政治姿勢の中で財政の見通しについて、消費税増税による歳入増をどう予測しているのか。また、歳出では、成田市の大規模事業の計画が多く残っている中で、今後の財政負担増について、財政健全化の観点からどのように考えているのかを伺う。

の税率が改正されるため、歳入における成田市への地方消費税交付金は増加すると推計している。歳出は、成田市総合5か年計画2011において、最新の社会経済状況、国や県の動向、成田市の財政状況を反映させながら、今後の計画の見直しを図るというローリング<sup>注5</sup>作業を平成24年度より実施しており、この中で計画期間中の財政計画も策定している。ローリングは毎年度の実施を予定しているため、実施計画における財政計画を踏まえ、一層健全な財政運営に努めていく。

**答** 地方消費税を含む消費税

### その他の質問

- 教育問題

注5 現実と長期計画のズレを埋めるために、施策・事業の見直しや修正を行うこと。



## 4. 平成25年度施政方針と 予算編成

【政友クラブ】 石渡孝春 議員



▲成田市役所

**問** 施政方針では、空港を核としたまちづくりへの積極的な取り組み、成田の魅力国内外へ引き続き強力に発信するという思いは十分感じられ、市内医療機関における看護師不足の解消に向けての対応、被災地への職員派遣などは評価するものである。またオンデマンド交通実証運行の全市拡大など、議会とともに検討してきた課題がかなり反映された予算である。そこで国の補正予算、景気対策に対して成田市の予算はどのように対応しているのか伺う。

**答** 緊急雇用創出事業では対象者を失業している市民にも拡大す

るほか、成田ブランド構築事業の成果を踏まえ官民連携体制を強化するとともに、運氣上昇のまち成田をキャッチフレーズにロケ地誘致の推進などを駆使し、さらなるブランド力の強化を目指していく。また観光PRの強化を図ることで観光のまち成田の魅力を発信するなど依然として厳しい経済情勢、雇用環境の改善を図り、地域経済の活性化を推進する。

### その他の質問

- 空港発展に伴う環境対策の徹底
- 農業を魅力とやりがいのある職業に
- 地域医療の充実に向けて

## 一般質問 個人質問

議員が市政の方針や考え方を市長などに聞くものです。質問と答弁の内容を要約して掲載しています。

## 5. 成田空港の運用時間の 延長案は返上を

鵜澤 治 議員



**問** 国土交通省から成田空港の運用時間の実質延長となる提案があった。もし深夜・早朝2時間の延長がされれば、コース直下住民の睡眠妨害はさらに増幅する。平成25年1月の土室や荒海橋本測定局における21時から22時台の騒音は、74から81デシベルと高騒音で既に限界点を超えている。市長は運用時間の延長案を返上すべきであると思うが、地元説明会での住民の声をどう受けとめたか伺う。

**答** 成田空港における運用時間は、騒音地域の生活環境にかかわることであるので、地域住民の理解

が大変重要であると考えている。引き続き、地域住民に丁寧な説明をするとともに、説明会における騒音地域住民の意見や考え、議会の意見、周辺自治体における住民説明会の状況なども踏まえ、関係者と協議していきたい。

### その他の質問

- ◆ コース直下夜間騒音の被害補償対策を
- ◆ TPP、カジノ問題で市長の見解を
- ◆ 生活困窮者の医療支援を

## 6. 市内における体罰の 状況

雨宮真吾 議員



**問** 大阪市立桜宮高校で起きた事件の原因は、教師による暴行、傷害、虐待ともいえるべきものであり、絶対に許されない行為だと思う。そこで、成田市内小中学校における体罰の状況は。また、千葉県教育委員会は、今回の事件を受けて体罰防止を徹底するため、各校に設けられている相談窓口を児童生徒に周知するよう通知しているが、成田市内における相談窓口の周知状況と活用状況について伺う。

**答** 成田市では過去5年間で、体罰を理由に懲戒処分を受けた公立学校教員は1名いた。また、懲戒処

分にはあたらないが、体罰を理由に厳重注意を受けた教職員は6名いた。平成24年度は、大阪市内で起こった痛ましい事件を受け、児童生徒、保護者に対して、改めて相談窓口を積極的に活用することを周知するとともに、25年1月に相談件数の調査を行ったところ、成田市内の小中学校では体罰に関する相談はなかった。

### その他の質問

- ◆ 体罰・懲戒における判断と教職員の研修・指導
- ◆ 教育委員会の体質





## 7. ごみ収集カレンダーの推進

一山貴志 議員



**問 >>>** 成田富里いずみ清掃工場の稼働に伴い、平成24年10月1日からごみの分別区分の変更、また指定ごみ袋と収集日も変更となった。成田市では、ごみの分け方・出し方や、ごみの分別ガイドブックなどの配布等、様々な形で周知を図っているが、さらなるごみの分別、また出し方、収集日の徹底を推進するためにも、ごみ収集カレンダーを作成し、より市民にわかりやすく周知を図っていくべきだと考えるが、成田市の見解を伺う。

**答 >>>** 現在、ごみの分け方・出し方のパンフレットに、ごみの収集日

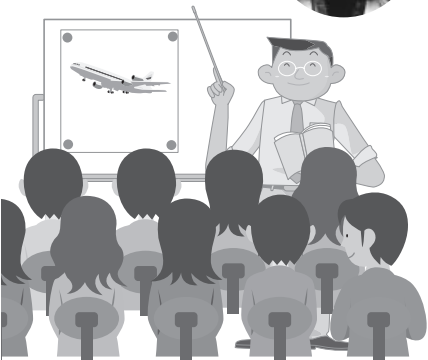
を一覧表にして表示しているが、ごみ収集日カレンダーについては、収集地区ごとのカレンダーを作成し、成田市のホームページに掲載して利用できるよう整備していく。また、インターネットを利用できない環境にある人には、市役所クリーン推進課の窓口において個々に対応したいと考えている。

### その他の質問

- ◆ 小型家電リサイクル法の施行に伴う今後の取り組み
- ◆ 通学路の安全対策の進捗状況及び優先順位
- ◆ 通学路のカラー舗装

## 8. 飛行制限時間緩和と住民同意

足立満智子 議員



**問 >>>** 民主主義における合意の手続、住民の意思がどう反映されるかという視点で質問する。カーフェーの緩和で最も被害を受けるのは、うるささ指数75W<sup>注6</sup>以上の地域で暮らす約4,000戸である。地元説明会では住民の声は極めて厳しいものがあった。国、成田国際空港株式会社という地元住民の同意、市長のいう地元の理解とは、どのような要件のもとで得られたと判断するのか。その場合の市長の判断基準は何か。

**答 >>>** 現時点では、提案されたカーフェーの弾力的運用について受け入れるかどうか最終的な判断をす

注6 航空機騒音のうるささを表す指数。加重等価平均感覚騒音レベル（WECPNL）。

る状況ではないと考える。説明会における騒音地域住民の意見や考え、議会の意見、周辺自治体における住民説明会の状況などを踏まえて、関係者と協議の上、成田市として判断したい。また、騒音地区住民の意見や考えは、判断する上で大変重要な要素であると認識している。

### その他の質問

- ◆ 空港用地拡張と周辺住民の生活環境への影響
- ◆ 農産物の放射能汚染及びネオニコチノイド系農薬の現状と対策
- ◆ 教育現場での体罰

## 9. 成田ブランド構築事業の今後の取り組み

佐久間一彦 議員



▲豊住地区で撮影された「ハロー！純一」の完成上映会

**問 >>>** 成田空港成長戦略会議において、首都圏と国内線就航先の20代から40代をターゲットに、「運氣上昇のまち成田」をコンセプトとして成田の魅力向上に結びつけていくとの報告があった。そこで、成田ブランドは、構築から推進へ、第2ステージに移行し、ある意味ここからが本番であると考えているが、今後どのような方向性で取り組んでいこうとしているのか伺う。

**答 >>>** 成田空港成長戦略会議の最終取りまとめが報告され、成田空港の成長を市内に取り込むことは今後の成田の発展のために極めて重要

であり、このために必要な成田の魅力向上や訪日外国人の来成促進、今後の推進体制について具体的な提言をもらった。これを踏まえ、10年後、20年後を見据えながら地域の関係者間で意識を共有し、連携・協力して観光客誘致や域内消費拡大に取り組み、地域経済の活性化を図るとともに、市民の地域への誇りや愛着を醸成するきっかけとなるように成田ブランドをさらに推進していきたい。

### その他の質問

- ◆ ロケーションサービス事業
- ◆ 市有財産の適正管理





## 10. 成田空港の騒音直下住民対策

海保貞夫 議員



**問** 成田空港の年間発着回数が30万回になると、現在から1日あたり約100機前後の増加が見込まれる。平成25年2月13日の19時から20時までの間には25便が離着陸しており、およそ2分に1機の間隔で次々と飛んでいる。成田国際空港株式会社では、新型の低騒音機が中心になるため騒音被害は現在と余り変わらないだろうともう何年も前から説明しているが疑問が残る。そのような中、カーフューの弾力的運用について国と成田国際空港株式会社から提案があり、地区説明会が開催されたが、住民の意見を聞いて市長はどう考えているのか。

**答** 成田空港における運用時間は、騒音地域の生活環境にかかわることであるため、地域住民の理解が大変重要であると考えている。引き続き、地域住民に丁寧な説明をするとともに、説明会における騒音地域住民の意見や考え、議会の意見、周辺自治体における住民説明会の状況なども踏まえ、関係者と協議していきたい。

### その他の質問

- ◆希望移転区域の設定
- ◆防音工事の施工内容の見直し
- ◆騒音監視員制度の創設

## 11. セクシュアルマイノリティへの理解と支援を

會津素子 議員



**問** 私たちの社会は異性愛者しかいないという前提で成り立っており、セクシュアルマイノリティ<sup>注7</sup>への無理解と偏見が続く中で、多くの当事者が本当の自分を隠しながら生活している現実がある。このような現状を踏まえ、成田市では、セクシュアルマイノリティについて、どのように認識しているかを伺う。

との基本的な考え方が示されている。また、千葉県人権施策基本指針では、人権問題として、性同一性障害、同性愛者について明記されている。このようなことから、成田市としては、セクシュアルマイノリティも、人権問題の一つであると認識している。

### その他の質問

- ◆投票率の向上を目指し、期日前投票所の増設を
- ◆パブリックコメントの周知方法、募集方法の見直しを
- ◆暴力団排除条例の内容について、より詳細な説明を

**答** 国の第3次男女共同参画基本計画において、同性愛者や両性愛者などを理由として、偏見や差別意識を持たれる場合や、性同一性障害などを有する方々については、人権尊重の観点からの配慮が必要である<sup>注7</sup> 性的少数者のこと。

## 12. 成田空港の発展と騒音地域の生活環境保全の両立を

海保茂喜 議員



**問** 年間発着枠30万回に拡大することが決定した成田空港で、今回とほぼ同様の緩和プランは3年前にも検討が提案されたが、年間発着枠を拡大する地元協議への影響を考え事実上棚上げされていた。騒音地域住民への配慮から今まで約束を守るために夜間は時間帯ごとに発着回数を制限してきたが、やむを得ない事態の場合以外で、シンポ・円卓会議の約束である運用制限を守るためにどのような方策をしたのか伺う。

着回数が制限されてきた。今回提案されたカーフューの弾力的運用は、運用時間の制限自体を変更するものではなく、また6時から23時までの運用時間を遵守することに変更はないが、出発地の空港における悪天候など、航空会社側の企業努力だけでは乗り越えられない場合についてのみ、弾力的な運用を認めてもらえないかとの提案である。

### その他の質問

- ◆オンデマンド交通から見る地域公共交通の姿は
- ◆いじめを克服するために何が必要か

**答** 運行スケジュール上で22時台は、A・B両滑走路とも10便以下とするなど時間帯ごとに夜間の発



### 13. 子育て支援策



大倉富重雄 議員



▲増築が予定されている公津の杜保育園

**問 >>>** 子ども・子育て関連3法が成立し、様々な角度から実施される子育て支援策の実施主体は、市町村であり、新たな支援策を実施するにあたり自治体は子ども・子育て支援事業計画をつくる必要がある。また、地方版子ども・子育て会議の設置を定めているが、設置が努力義務になっていて、自治体の裁量に委ねられている。成田市は、今後どのように取り組むのか見解を求める。

**答 >>>** 平成25年度は、市町村子ども・子育て支援事業計画策定の準備段階として、現行の次世代育成支援行動計画の進行管理、課題分析を

注7 地域のネットワークを活用して若者の職業的自立支援を行う相談窓口。

実施し、あわせて地域の子育てに係るニーズを把握するためのアンケート調査などを実施していく。また、地方版子ども・子育て会議については、既に設置されている成田市保健福祉審議会を活用し、必要に応じて部会を設置するなどして、広く当事者、有識者、事業者などの参画が得られるような仕組みとしていく。

#### その他の質問

- ◆地域若者サポートステーション注7
- ◆文化振興マスタープラン策定
- ◆学校跡地利用基本方針

### 14. 消防団員の定数と今後のあり方

青野勝行 議員



**問 >>>** 今、全国の自治体で消防団員は年々減少している。都市部では団員の確保が困難なことから、定数を見直している自治体も多くある。また、過疎地域では新入団員がいなければ在籍者が残留し、必然的に消防団の高齢化が進む。常備消防の普及や社会状況などを考慮し、今後の消防団のあり方を考える必要があるのではないかと。成田市では、消防団の今後をどのように考えているのか。

**答 >>>** 全国的に消防団員の高齢化や団員数の減少は問題となっているが、総務省では災害時の要員動員力及び即時対応力にすぐれた消防団

が不可欠であることから、消防団員確保のさらなる推進を図っている。成田市では、平成25年度は定数に対し充足率97.3%になる見込みであり、20歳代から30歳代の団員が7割を占めている状況である。今後、懸念される災害に対し、消防団への期待度も増しているため、地域の防災力が低下しないよう消防団員の確保に取り組んでいく。

#### その他の質問

- ◆福祉避難所運営時のマニュアル作成
- ◆災害弱者のガイドライン
- ◆要援護者の避難計画

### 15. 成田の特性を活かした公設卸売市場の再生



伊藤竹夫 議員



▲卸売市場わくわく感謝デーでの「うなぎつかみ取り」

**問 >>>** 各卸売市場では、生き残りをかけ特徴を活かした市場の再生に向けて取り組んでいる。成田市場としても、厳しさを増す市場間競争の中で、恵まれた環境を最大限に活かした市場の再生を目指すべきであり、北総地区の拠点市場としての再生が必要である。また、市場開設者として業者の経営の近代化や多角化による体質改善と強化について、可能な限り政策的支援を行っていく必要がある。そこで、成田市場の大規模改修案に伴い、今後の市場の基本的な考え方を伺う。

**答 >>>** 平成24年度に卸売市場基

本方針策定に係る基礎調査を実施しているところであり、この調査結果をもとにして平成25年度に成田市公設地方卸売市場運営審議会や場内事業者で組織している成田市場振興協議会などと協議を行い、今後の市場のあり方についての基本方針を策定したい。このことから市場の再整備については、この基本方針を踏まえて検討していきたい。

#### その他の質問

- ◆担い手不足により窮地に立つ地域農業





## 16. 生活保護基準の引き下げの中止を求める

馬込勝未 議員



**問** 生活保護基準部会の専門家からは、生活保護基準は引き下げではなく逆に引き上げなければならないという調査報告が上げられた。その内容を無視して生活保護基準部会が90億円の引き下げを答申し、さらに政府が670億円に膨らませて引き下げを行うとしている。また、若者の単身者の調査では、切り詰めるだけ切り詰めて最低限必要な金額は10万2,000円という数字が出ているのに対し、生活保護基準は8万5,139円という状況である。成田市は、こうした意図的な生活保護基準の引き下げについて、どのような見解を持っているか。

**答** 厚生労働省の諮問機関である社会保障審議会の生活保護基準部会において、生活保護の給付水準は、全国消費実態調査のデータに基づき、様々な角度から詳細に検証されたものと認識している。

### その他の質問

- ◆生活保護基準の引き下げによる諸制度への影響は
- ◆カーフューの弾力的運用は認めるべきではない
- ◆尖閣諸島問題で成田市の観光への影響は

## 17. 農産物の成田ブランド

福島浩一 議員



**問** 平成24年5月、空港と地域が一体となった成田ブランドを構築するための成田ブランドコンベンション2012ザ・ネクストが開催された。農産物の成田ブランドと言っても、一口に何をもってブランドかという話になると千差万別、十人十色となる。そこで農産物の成田ブランドをどのように考えているのか伺う。

歌舞伎米、クイックスイーツなどの品目を対象に農産物消費宣伝事業を実施しており、成田市のブランド農産物として、他の農産物との差別化や農産物及び産地の知名度の向上を図る販売促進活動の実施など、農産物の付加価値を高める取り組みに対して、生産者団体及び関係機関などと連携しながら支援を行っている。

**答** 成田市では、農産物のうち水田では米、畑作ではサツマイモの生産が最も盛んであり、また、その品質も市場で高く評価されていることから、成田市を代表する農産物である。このため、大栄愛娘、伊能

### その他の質問

- ◆競合産地の把握と産地維持のための政策
- ◆サツマイモの品質低下に対する方策

## 18. 子育て環境のより一層の充実と課題解決

飯島照明 議員



**問** 昨今、家族構成の変化や共働き世帯の増加など、社会情勢の変化により子育てをめぐる環境は大きく変わってきた。そして、その変化に柔軟に、また迅速に対応していくことが求められている。現在、子育ての現場における課題として待機児童の問題がクローズアップされているが、成田市の現状は。また、それらの課題に対しての今後の取り組みについて伺う。

保育園で定員の拡大を行うほか、成田ニュータウン内の保育園5園を順次大規模改修する際に、受け入れ枠の拡大を図るなど、待機児童の解消に取り組んでいく。さらに、空港勤務者などの多様な勤務形態の方への対応については、子ども・子育て支援事業計画を策定する際のニーズ調査を踏まえた中で対応していく。

**答** 成田市における待機児童は、平成25年2月1日現在、公立・私立合わせて27名となっている。対応策としては、4月に開園する赤坂

### その他の質問

- ◆子供達の遊び場の確保（放課後対策）
- ◆スポーツ環境の整備
- ◆円形交差点（ラウンドアバウト）の導入

## 平成24年度の行政視察

各委員会などでは、先進事例を学ぶため行政視察を実施しました。

- **総務常任委員会**(7月10日～12日)  
柳川市：柳川ブランド事業  
川西市：行政経営品質向上プログラム  
丹波市：電子入札制度
- **空港対策特別委員会**(1月21日～23日)  
那覇空港：ターミナルビルの拡張計画  
関西国際空港：航空会社の拠点化促進策  
伊丹市：伊丹スカイパーク事業
- **教育民生常任委員会**(7月10日～12日)  
旭川市：パークゴルフ場の管理運営  
美唄市：アルテピアッツァ美唄  
千歳市：子育て総合支援センター
- **地域防災特別委員会**(5月21日～23日)  
陸前高田市／一関市／名取市／南相馬市  
：東日本大震災の被害状況、復興計画、  
原発事故対策、後方支援策
- **経済環境常任委員会**(7月18日～20日)  
柏崎市：ECO2プロジェクト  
佐渡市：観光資源活性化事業、朱鷺と暮らす郷づくり  
認証制度
- **議会運営委員会**(2月6日～8日)  
大府市／桑名市／鳥羽市：議会改革
- **建設水道常任委員会**(7月3日～5日)  
太宰府市：景観と歴史のまちづくり  
熊本市：駅周辺再開発事業、くまもとウォーターライフ  
八女市：伝統的な町並みを生かしたまちづくり
- **海外行政視察団**(9月25日～10月3日)  
アメリカ合衆国  
シカゴ市：医科系大学、医療産業  
ワシントンD.C.：航空産業、航空施策  
ダラス市：空港を核としたまちづくり

## 6月定例会は、 6月7日(金)開会予定です。

「成田市議会だより」についてのお問い合わせは、  
市議会事務局へ。

〒286-8585 成田市花崎町760  
TEL 0476(20)1570(直通)  
FAX 0476(24)0336

成田市議会

検索

## コーヒータイム



成田市立西中学校の分離校として、また、成田市において28年ぶりとなる新中学校が、この4月に「公津の杜中学校」として開校しました。

この新設校には、親子方式の給食共同調理場も併設され、公津小学校の給食調理を受け持つこととなります。

今までの成田市の給食は、センター方式により各学校に配食されてきましたが、新方式となる親子方式では、親である公津の杜中学校が、子である公津小学校の給食を作ることで、より温かい給食を食べられるようになり、また、食物アレルギーを持つ児童生徒への対応も可能となります。

アレルギー対応食については、代替食とまではいきませんが、当初は卵と乳の除去食から始めて、その後、できるだけ早く特定原材料である7品目(卵、乳、小麦、そば、落花生、エビ、カニ)について除去できるように進めていく予定です。

成田市では、アレルギーを持っている児童生徒は300人近くいるようですが、市内に一日も早く親子方式による給食共同調理場の整備が行われることを期待したいと思います。

市議会だより編集副委員長 水上 幸彦

## 議会を傍聴してみませんか

本会議はもちろん、常任委員会・特別委員会の様子を傍聴することができます。

日程や一般質問の質問項目は、市議会ホームページで確認するか、議会事務局までお問い合わせください。傍聴は、会議の始まる30分前から受け付けします。

- **本会議**(64席・車椅子用2席)  
→議会棟4階 傍聴席入口  
1階福祉部右側エレベーターをご利用ください。
- **委員会**(10席) →議会棟2階 議会事務局

「成田市議会だより」は、グリーン購入法に基づく基本方針の判断基準を満たす用紙を使用しています。

